



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年9月23日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 萩原 一志

TEL 045-948-1961

四半期報告書提出予定日 平成28年9月23日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,743	△11.0	269	△35.7	269	△35.6	37	△86.5
28年3月期第1四半期	1,958	15.9	418	9.2	418	9.1	279	12.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	4.39	—
28年3月期第1四半期	31.88	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	14,260	85.0	12,118	85.0		
28年3月期	14,801	81.6	12,081	81.6		

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 12,118百万円 28年3月期 12,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	43.00	43.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年6月8日付「平成28年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」の通り、当初の予定期日で株主総会の招集手続きを行う事が出来ず、平成28年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行いませんでした。このため、平成28年3月期の配当は、大変遺憾ながら0円となりました。また、平成28年9月15日開催の定時株主総会での決議に基づき、当社は平成28年6月24日を基準日とした1株あたり43円の配当を実施いたしました。このため、平成29年3月期の配当につきましては、平成29年3月31日を基準日とする期末配当43円の予定と合計し、1株あたり86円となる予定です。

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成29年3月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な算定が困難であるため開示しておりません。予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	8,760,000 株	28年3月期	8,760,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	150,099 株	28年3月期	150,099 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	8,609,901 株	28年3月期1Q	8,759,901 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、雇用や所得の改善傾向が続く中で、景気は緩やかな回復基調を続けており、設備投資や企業収益も好調な水準を維持しました。

一方、世界経済については、中国をはじめとするアジア新興国や資源国において緩やかな景気の減速が続いており、先行きの不透明な状況が続いております。

国内医療業界では、政府の定める「骨太の方針」において、社会保障費の伸びを抑制していく方針が明確に示される中、平成28年4月1日の診療報酬改定において、本体・薬価等を合わせたネット改定率がマイナス0.84%となるなど、医療費の抑制政策が継続して推進されており、厳しい状況が続いております。

このような経営環境の中で、当社では、採血管準備装置の主力機種であるBC・ROBO-8000RFIDにより既存ユーザーの更新需要を着実に捕捉しつつ、全自動尿分取装置UA・ROBO-2000RFID、RFID輸血管理・照合システムおよびRFID尿検体管理システム等、医療施設における採血・採尿業務の省力化に貢献する高付加価値製品の販売拡大に注力してまいりました。

しかしながら、主力製品である採血管準備装置の更新案件が前年同期比において減少したこと等により、当第1四半期累計期間の売上高は1,743,675千円（前年同期比11.0%減少）となりました。

なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比2.3ポイント増加し10.2%となりました。

利益面に関しては、売上高の減少に伴い、売上総利益が872,184千円（前年同期比8.9%減少）、販売費及び一般管理費は、新型の採血管準備装置、血液ガス分析装置の開発のための研究開発費の増加等により、603,169千円（前年同期比11.8%増加）となり、営業利益は269,015千円（前年同期比35.7%減少）、経常利益は269,567千円（前年同期比35.6%減少）、四半期純利益は、不適切な会計処理に係る第三者委員会の調査費用による特別損失があったことにより37,779千円（前年同期比86.5%減少）となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は640,195千円（前年同期比25.5%減少）となりました。

海外市場における売上高が、アジア市場において販売が好調であったことにより85,786千円（前年同期比55.6%増加）であった一方、国内市場においては、更新案件数が減少したことにより554,409千円（前年同期比31.0%減少）となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は113,620千円（前年同期比38.3%増加）となりました。

国内市場、海外市場ともに、血液ガス分析装置をはじめとする分析装置の販売が堅調に推移し、国内市場における売上高は87,757千円（前年同期比35.3%増加）、海外市場における売上高は、25,863千円（前年同期比49.5%増加）となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は989,858千円（前年同期比1.6%増加）となりました。

装置の累計販売台数の増加により、消耗品の売上は底堅く推移し、国内市場における売上高は923,577千円（前年同期比3.5%増加）となった一方、海外市場における売上高は、前年同期にスポットでの大量受注があった反動減にて66,280千円（前年同期比18.6%減少）となりました。

・その他

当第1四半期累計期間において、「その他」に分類される売上高はありませんでした。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は14,260,299千円となり、前事業年度末比540,777千円減少しました。これは主に、売掛金の回収が順調に進んだことにより、売上債権が779,135千円減少、現預金が341,838千円増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は2,141,319千円となり、前事業年度末比578,556千円減少しました。これは主に、平成28年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る支払が滞りなく進んだことにより、仕入債務が730,308千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は12,118,979千円となり、前事業年度末比37,779千円増加しました。これは、四半期純利益が37,779千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は85.0%となり、前事業年度末比3.4ポイント増加しました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、平成28年8月19日の決算短信に記載の通り、現時点で合理的な算定が困難であるため開示しておりません。予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期累計期間において、当該変更が損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,959,098	8,300,936
受取手形	986,457	943,394
電子記録債権	189,215	226,852
売掛金	2,047,668	1,273,958
商品及び製品	1,752,115	1,631,111
仕掛品	189,203	183,846
原材料及び貯蔵品	64,702	74,554
前払費用	10,901	20,260
繰延税金資産	137,476	159,368
その他	5,407	3,695
貸倒引当金	△500	△500
流動資産合計	13,341,745	12,817,478
固定資産		
有形固定資産		
建物	893,704	893,704
減価償却累計額	△490,831	△496,976
建物（純額）	402,872	396,728
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	△3,391	△3,413
構築物（純額）	685	664
機械及び装置	158,650	158,650
減価償却累計額	△80,589	△85,977
機械及び装置（純額）	78,060	72,672
工具、器具及び備品	102,326	102,326
減価償却累計額	△79,311	△80,744
工具、器具及び備品（純額）	23,015	21,582
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,291,961	1,278,974
無形固定資産		
特許権	675	506
商標権	466	416
ソフトウェア	19,969	18,008
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	22,289	20,109
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	43,416	42,706
その他	94,153	93,521
投資その他の資産合計	145,079	143,737
固定資産合計	1,459,330	1,442,820
資産合計	14,801,076	14,260,299

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,573,942	843,633
未払金	236,916	354,585
未払費用	52,539	60,466
未払法人税等	420,591	195,420
未払消費税等	31,628	70,899
前受金	61,830	219,482
預り金	9,519	20,689
賞与引当金	110,282	162,182
その他	1,347	1,311
流動負債合計	2,498,597	1,928,672
固定負債		
役員退職慰労引当金	100,625	102,575
製品保証引当金	33,919	29,392
その他	86,734	80,679
固定負債合計	221,279	212,647
負債合計	2,719,876	2,141,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	10,361,241	10,399,020
自己株式	△317,767	△317,767
株主資本合計	12,081,200	12,118,979
純資産合計	12,081,200	12,118,979
負債純資産合計	14,801,076	14,260,299

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）
売上高	1,958,483	1,743,675
売上原価	1,000,764	871,490
売上総利益	957,719	872,184
販売費及び一般管理費	539,377	603,169
営業利益	418,342	269,015
営業外収益		
受取利息	329	332
受取配当金	0	0
その他	182	454
営業外収益合計	511	787
営業外費用		
支払利息	22	22
その他	—	212
営業外費用合計	22	235
経常利益	418,831	269,567
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	—	223,460
特別損失合計	—	223,460
税引前四半期純利益	418,831	46,107
法人税、住民税及び事業税	130,482	29,510
法人税等調整額	9,108	△21,182
法人税等合計	139,591	8,328
四半期純利益	279,239	37,779

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）及び当第1四半期累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。

（重要な後発事象）

当社は、過去に行った会計処理の適正性・妥当性についての検討を目的とした第三者委員会の調査結果を平成28年6月23日に受領し、この調査費用を当第1四半期累計期間に計上しております。

当該調査結果に基づく過年度財務諸表の訂正等に係る諸費用を第2四半期累計期間以降に計上する予定ですが、現時点においてその具体的な金額は確定しておりません。